

記者発表（資料配布） 本紙のみ			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和4年10月18日（火） 午後1時00分	総務課 財政室	0790-82-2549	

## 件名：コロナ禍における原油価格・物価高騰に対応した町独自事業を実施

町では、コロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けた町民、事業者等を支援するため、国の地方創生臨時交付金を活用して町独自の事業を実施しますので、お知らせします。

なお、主な事業は次のとおりです。

また、関連予算は、10月専決補正にて編成いたします。

### 記

#### ・主な事業のみ抜粋

事業名	概要	総事業費 (千円)	担当部署
医療機関・社会福祉施設等における物価高騰対策事業	<p>光熱水費、食費等の高騰による利用者、患者の負担の増加を抑制し、継続的・安定的にサービスを提供できるよう、医療機関・社会福祉施設等に対して支援金を給付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算出 定員に応じて単価を設定し、給付</li> <li>・対象 町内の医療機関、保育施設・幼稚園障害者施設、救護施設、介護施設等</li> </ul>	12,180	健康福祉課 0790-82-0661  高年介護課 0790-82-2079
農業者肥料価格高騰対策支援事業	<p>物価高騰により、高騰する化学肥料からの有機肥料に転換を促すため、転換を希望する農家に対して、有機肥料（堆肥）の購入経費の半額を補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算出 事業費 5,300,000円 × 1/2（補助率） = 2,650,000円</li> <li>・対象 有機肥料に転換を希望する農業者</li> </ul>	2,650	農林振興課 0790-82-0670
学校給食支援事業	<p>コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担増を避けつつ、栄養バランスなど給食の水準を維持するため、学校給食の食材購入費を補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算出 高騰分 1食あたり 35円 × 1,084人 × 85回（11月～3月の給食回数） × 0.95（給食実施率） = 3,063,000円</li> </ul>	3,063	町学校給食センター 0790-78-8100

<p>地域公共交通運行支援事業</p>	<p>エネルギー価格の高騰等の影響を受けている地域公共交通事業の維持、改善を図るため、町内を運行する路線バス、鉄道事業者、タクシー事業者に対し補助。</p> <p>・算出 県が追加支援（1カ月分→2カ月分）を実施するため、町の随伴補助分を追加。</p>	<p>4,000</p>	<p>企画防災課 0790-82-0664</p>
<p>水道料金基本料金負担軽減事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民や中小企業等に対し、水道使用料の減免により地域経済と住民生活を支援。</p> <p>・算出 水道使用料（基本料金）の減免を1カ月分追加（3カ月分を減免→4カ月分を減免に変更）</p>	<p>14,800</p>	<p>上下水道課 0790-82-0481</p>

※実施時期など詳しくは、担当部署にご確認ください。